

第1問 例年通りテーマ史。すべて1問2点は去年と同じ。文字通りマイナーなテーマだが問5を除けば難度は並。平成の大合併まで問題文にはあつて驚いたが、実際にはそこには何の設問もなかった。

問1 水城は大宰府の防衛。南海道は四国と紀伊。

問2 衛士は都の警備、東西の市は都のみ。近江は東山道（実は地図がヒント）

問3 ①尚氏が三つの王国を統一したのであり逆ではない。

②蝦夷地に鎌倉幕府の支配は届いていない。蝦夷総奉行なんてないし。

④琉球が清や薩摩と対等になったことはない。

問4 ①御三家だけ考えても間違い（紀伊・尾張）だと分かる。

②特に江戸前期には領地替えは多かった（武断政治）。

③幕領・大名領の区別なく権限を持たせたのが関東取締出役。

問5 **ちょっと酷な問題**。①は大区・小区制(1872)で、これを否定したのが②の郡区町村編制法。③は地方税規則、④は地方税規則だが、①と②の違いが分かれば③④は分からなくても解けるのだ…。

問6 この「モッセ」もちょっと酷。

第2問 古代。写真が多かったが、全部参考型。

問1 a. 弥生になっても狩猟や漁撈は残った。漁師さんは現在でも多い。

c. 鉄製農具や武器は古墳時代中期の副葬品の特徴。

問2 ②高句麗は朝鮮半島北部だし、倭との交戦は4世紀末で時代も合わない。

③土偶によるアニミズムは縄文時代の特徴。

④高地制集落（弥生）と朝鮮式山城（白村江敗戦期）が混同されている。

問3 班田のための戸籍は6年毎、課税のための計帳は毎年。賃租は土地のこと。

問4 Iは平安初期、IIは奈良時代（天平）、IIIは大宝律令。素直な問題。**選択肢が6つになったことが今年の話題だが、影響は少ないのでは。**

問5 ③初期荘園は9世紀まで。そもそも荘園とは私有地だから国家の財源にならない。

問6 Yは真逆で、田楽は名前の通り、農村の農耕労働（田植え）歌や祭礼が起源。

第3問 中世。問3以外は素直な問題が多い。もともと、問4～6は中世というより近世ではないのか、という疑義は残るが。

問1 ①地頭は荘官の一種だから当然荘園に置かれている。ただし公領にも。

②大犯三か条は守護の職掌。

③新補率法は承久の乱の勝利によって獲得した権利。

問2 受験生は、13世紀の初頭とは何年までか、頼家が幽閉されたかどうかを判断せざるをえない。どちらも些末なことで、**悪問だと思う**。

問3 下線部Cより御成敗式目であると分かれば、b・cを選べるだろうから、これは事実上史料判定問題。なお、dは永仁の徳政令のこと。

問5 Xは天正遣欧使節のこと。

問6 **図版の判別型問題**。aは朝鮮通信使（輿に乗る人物の帽子に注目）、bは南蛮屏風、

c はキリシタン版平家物語、d は紫檀螺鈿五弦琵琶（正倉院宝物）。

第4問 近世。問4以外は素直な問題。

- 問1 林子平の「海国兵談」や「日本橋より唐阿蘭陀まで…」の史料は基本であり（なのでこれも史料判別問題）、魚市場（魚河岸）のこともあるので正解したい。
- 問2 ④江戸城は攻撃されていない。西郷と勝海舟の会談とか、去年の大河とか。
- 問3 ①地借・店借は一人前の町人ではなく自治に参加できない。
②大塩は元大坂町奉行所与力であり乱も大坂で。
④参勤交代を考えても、武家人口がかなり多いことは想像できるだろう。
- 問4 **実はこれは史料を読まないで解けない史料読解問題。**ちゃんと読めば、①・②・④が誤っていることは容易に分かるが…ほとんど古文だな。
- 問5 有名なマニファクチュアの図なので、それだけで④は×。絵をよく見て①～③を判定しても実は関係ない。
- 問6 細かい年代を要求しているように見えるが、b（紫衣事件）・d（女歌舞伎禁止）ともに江戸前期（17世紀）のことであり、**大きく外れている。**

第5問 近現代。普通選挙と社会運動弾圧に関する素直な問題だが…。

- 問2 Iは明治（社会民主党）、II・IIIは大正でIIが清浦内閣、IIIが原内閣。
- 問3 Yの伊藤野枝は夫大杉栄とともに虐殺された。
- 問4 Xで国家神道が迫害を受けたとは考えにくい。Yに問題はない。

第6問 近現代史。幣原喜重郎に着目した問題。去年は尾崎行雄だったがシリーズ化するのか(笑)。戦後史は占領時代だけで、先まで勉強した人には気の毒だった。

- 問1 Yこの時には、シベリア出兵も一因となって米価は高騰した。
- 問2 Iはパリ不戦条約、IIはロンドン軍縮会議、IIIはワシントン軍縮会議。
- 問3 普通選挙法は1921年、世界恐慌は1929年だが、**年代を完全に覚えないと正解できない、よくない問題だ。**
- 問4 ①南満州鉄道を幣原が解散した、という話は聞かない。
②山東出兵は田中義一首相兼外相のとき。
③大東亜会議は東条英機内閣で、時の外相は重光葵。
- 問5 Iは南京事件（日中戦争時）、IIはリットン調査団（満州事変後）、IIIは満州某重大事件（戦争前）。
- 問6 ④修身は、敗戦前に重要だった科目で、戦後改革で廃止。
- 問7 Y米穀については1982年まで法的には配給制が続いていた。
- 問8 ①の小笠原返還も②の警察予備隊設置も、講和条約より後のこと。
④ソ連以外にも、中国は会議に招かれなかったし、チェコやインドなど数か国が調印しなかった。